



KO-KENRI ニュースレター

Vol.6



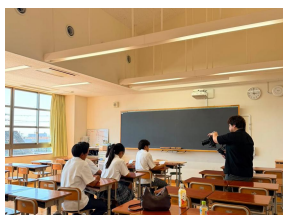
動画第2弾、完成！ はがきでつながる。

前回の動画では救済委員会のシステムの説明をしましたが、今回は、実際にはがきを使って救済委員会（相談員や救済委員）に相談をし、もやもやを抱える主人公の心が変化していくという、ショートドラマになっています。

たくさん子どもたちに、救済委員会を知ってもらい、必要な時には気軽に相談できる場所であると、これからも伝えていきます！



動画は二次元コードを読み取ってご覧ください♪



泉南市子どもの権利救済委員会

〒590-0592
大阪府泉南市横井1丁目1番1号
泉南市役所 健康子ども部 子ども政策課内
【制度のお問合せ】
TEL 072-447-7747（子ども政策課）
【ご相談】
TEL 0120-25-1007（救済委員会直通）
Mail. ko-kenri@city.sennan.lg.jp



相談はがき、いよいよ！



相談しやすく、
もっと身近な存在へ。

今まで救済委員会に相談する手段として電話やメールを設けていましたが、子どもたちと話すなかで「自分が自由に使える電話がない」「メールをしたことがない」という声を多く聞きました。

そこで、デジタルツールを使わなくても救済委員会に相談してもらえるよう、生徒一人ひとりに行きわたるように「相談はがき」を製作しました！

もっと身近で、相談しやすい委員会になれるよう、これからも様々なカタチで子どもたちとつながっていきます！

Instagram開設！



もっと知ってほしい。
私たちのこと。

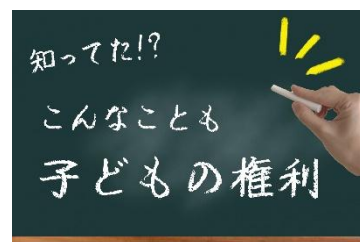
実は、8月からInstagramの運用を開始しています！

ストーリーズでは相談日のご案内やイベントのお知らせを、投稿では救済委員会の活動や製作物の情報などを発信しています。

必ず毎週更新しており、見るたびに救済委員会のことが分かるように運用しています。

ぜひ！この機会にフォローと投稿へのいねをお願いします！

KO-KENRI コラム #5



成長・発達は
目的ではなく結果である

ハイハイでスピーディーに動いていた子が、ふと見ると、身体の免震構造を存分に働かせながら立って、一步一步進んでいる。ハイハイすればうんと速そうだが、ゆっくりゆらゆらと歩いていく。

歩く力を獲得しようとするための練習ではなく、立って足を動かすという今ある力を一生懸命使っている感じ。

お目当てにたどり着いた時の満面の笑み。共感する周囲との関係性も大きいだろう。

結果として、歩く力を得る。学ぶ権利の本質ではないか。